Aichi Sky Expo 感染予防対策

運用の手引き【主催者様用】

Ver2

2020 年 9 月 7 日 愛知国際会議展示場株式会社

1. 感染疑い者の発生時

主催者/関係者/出展者/スタッフ/来館者の感染疑い者が発生した場合は、以下の内容で対応を進めてください。

①保健所への連絡

Aichi Sky Expo で感染疑い者が発生した際に連絡をする保健所は「知多保健所(以下、保健所)」です。 保健所へ感染疑い者本人が先ず連絡し、その後の対応の指示を受けてください。

保健所が症状を確認の上、搬送候補の病院に連絡を取って受け入れ可能かの決定をおこないます。 指定病院があれば、その病院へ搬送(以下「⑤搬送方法」を確認)、感染疑いがないと判断された場合、 保健所からの指定病院の案内はありません。

保健所からの指定病院がないものの診察を希望する場合は、以下「⑥搬送先」に記載している内容を確認の上、対応を進めてください。

尚、保健所は、当面の間(7月末時点)は平日・土・日・祝・夜間の連絡も対応可能です。

知多保健所:代表番号 0562-32-6211

https://www.pref.aichi.jp/soshiki/chita-hc/ (メールでの問い合わせもここから)

②主催者側による感染疑い者への聞き取り

感染疑い者による保健所への連絡をおこなう場合は、次の項目について主催者側においても聞き取りをしてください。また、感染疑い者の対象が主催者/関係者/出展者/スタッフだけでなく、来館者についても把握できる様、事前の案内や当日のアナウンスなどで聞き取りを実施する場合があることの周知徹底をお願いします。

聞き取りいただく項目は、「体調不良の状態」「保健所とのやりとり」「搬送先病院」「Aichi Sky Expo 内での行動範囲」です。

③Aichi Sky Expo への感染疑い者発生の連絡

上記、感染疑い者発生時の収集した情報を Aichi Sky Expo 運営担当者に連絡をお願いします。

Aichi Sky Expo 側でも感染疑い者発生の確認後、以下記載しています「⑧イベント開催の継続有無」「⑨行動範囲の消毒清掃の可否」についての協議をおこないます。

④対応時の注意点

感染疑い者との接触時には、シールドマスク・キャップ・手袋・ガウン(エプロン)着用を推奨しています。 着用・脱衣については、以下の図に掲載されている手順でおこなってください。



⑤搬送方法

公共交通機関の利用による搬送はご遠慮ください。

感染疑い者本人または関係者・同伴者・家族の車両を利用して搬送してください。

感染疑い者本人の運転が難しく、他の方が運転または付き添いを行う場合は、マスクの着用と運転中は 常時換気を必ずおこなってください。

救急搬送は、救急を要する重篤者のみとしてください。

⑥搬送先

車両による移動でご自宅まで帰宅が可能な場合は、地元の保健所へ連絡の上、かかりつけの病院での 診察をお願いします。

かかりつけの病院までの移動が困難な場合は、以下の病院へ連絡の上、搬送してください。

【推奨病院】

常滑市民病院(救急あり)

〒479-8510 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の3

TEL 0569-35-3170

公立西知多総合病院

〒477-8522 愛知県東海市中ノ池 3-1-1

TEL 0562-33-5500

⑦救護(看護師・准看護士)の待機

感染疑い者の初期対応として、救護の待機を推奨しています。

Aichi Sky Expo では、救護者の常駐はおこなっていないため、主催者側でイベントの計画段階から救護者の待機をご検討ください。

⑧ Aichi Sky Expo との情報共有およびイベント開催の判断

主催者/関係者/出展者/スタッフ/来館者の感染疑い者発生による病院搬送の対応を実施された際は、Aichi Sky Expo 運営担当者に情報の共有をお願いします。

その上で当日および翌日以降のイベント開催可否判断を主催者側と Aichi Sky Expo で協議することになります。

9消毒清掃の実施可否と費用

イベント開催中もしくは終了後に感染疑い者が訪れた場合、屋内施設関係個所の消毒清掃作業が発生します。

消毒清掃作業については、Aichi Sky Expo の通常清掃を実施している業者に委託します。

なお、消毒清掃作業にかかる費用につきましては、主催者/関係者/出展者/スタッフ/来館者の感染疑い者の場合、主催者へ請求させていただきます。

※複数のイベントが同時開催され、同日に各イベントで感染疑い者の病院搬送が発生した場合は、感染疑い者の経路を確認の上、対象者の経路範囲を区切って請求させていただきます。

(詳細は別途協議)

2. 健康チェック(検温・その他諸症状の有無)

- ① いつチェックするのか?
 - ・来館者に対して健康チェック(検温・その他諸症状の有無)を開催各日においておこなってください。 また、1日を通して来館者が入退場を繰り返す場合は、その都度検温チェックはおこなってください。
 - ・来館者に対して、イベント参加当日の外出前に自身で健康チェックをおこなっていただくようにご案内ください。
 - ・主催者/関係者/出展者/スタッフの健康チェックをおこなう場合、各日最初の入館時に健康チェックをおこなってください。
 - ・主催者/関係者/出展者/スタッフへの健康チェックは、ASE の健康チェックシートを参考にしてください。

② どこでチェックするのか?

- ・来館者に対して、館入場口、若しくは各使用ホールの入口でチェックをおこなってください。
- ・健康チェックを実施している旨を健康チェック実施前のタイミングで周知してください。
- ・健康チェックを受けてからの入場になる旨、事前に HP などで案内をおこなってください。
- ・主催者/関係者/出展者/スタッフへの健康チェックは、スタッフ専用出入口(主催者で設定)でおこなって ください。

- ③ 誰がチェックするのか?
 - 来館者については、主催者側運営スタッフにておこなってください。
 - ・主催者/関係者/出展者/スタッフは、主催者側運営スタッフにておこなった上、運営責任者(または運営担当者)は、チェック状況の管理をおこなってください。
- ④ 健康チェック(検温・その他諸症状)により入館禁止となる基準は?
 - ・体温が、37.5 度以上の方
 - ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛・関 節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状お持ちの方
- ⑤ 検温チェック方法
 - ・検温チェックは、サーマルカメラ/非接触型体温計等を使用してください。

3. マスク着用チェック

① 来館者のマスク着用はどこから?

Aichi Sky Expo 敷地内での滞在中は常時着用をお願いします。

- ② 着用有無のチェックはどこでおこなうのか?
 - ・来館者に対しては、館入場口、若しくは各使用ホールの入口でチェックをおこなってください。
 - ・ホール入口等で着用チェックを実施している旨、チェック前のタイミングで周知ください。
 - ・マスク着用が無い場合は入館できない旨、事前に HP などで案内をおこなってください。
 - ・主催者/関係者/出展者/スタッフへのマスク着用のチェックは、スタッフ専用の出入口でおこなってく ださい。
 - ・スタッフの作業中にマスクを外しての作業は、飛沫感染距離(2M)より間隔を空けての作業であれば、マスクを外しての作業は可としますが、2M以内での密集作業が発生する場合は、すぐに着用できるようにしてください。
- ③ 誰がチェックするのか?
 - ・来館者については、主催者側の関係者/スタッフにておこなってください。
 - ・主催者/関係者/出展者/スタッフ等は、主催者側運営スタッフにておこなった上、運営責任者(または運営担当者)は、チェック状況の管理をおこなってください。
- 4 フェイスシールド
 - ・フェイスシールドは、来館者の対応頻度が多い場所(受付など)の運営スタッフ及び関係者は着用を推奨します。
- ⑤ 未着用者がいた場合の対応は?(配布・購入)
 - ・主催者様で配布もしくは購入用のマスクを事前にご準備ください。

・Aichi Sky Expo で購入の場合は、「SHOP」でも一部販売しています。 また一括購入を希望される場合は、中央管理室(株式会社サンエイ)へご一報ください。

4. 商品販売/検温スタッフサービス

コロナウイルス対策としてご準備いただく各サービスにおいて、有償で以下ご案内可能です。

•商品販売

マスク/アルコール消毒液/次亜塩素酸水/使い捨て手袋/フェイスシールド/清掃用アルコール除菌液(70%以上)

・スタッフ配置サービス消毒清掃スタッフ/検温スタッフ

各種料金については、別紙「新型コロナウイルス(COVID-19)対策サービス」をご参照ください。

一括購入を希望される場合は、中央管理室(株式会社サンエイ)へご一報ください。

5. ホール内・会議室滞在人数

- ・ホール内の滞在人数の基準は、各種ガイドラインに記載されるディスタンスルール等、新型コロナ拡散防止対策を遵守し、「人と人との距離を十分に確保という基準」を踏まえたホール内の滞在人数集客数としてください。
- ・パイプ椅子等を設置し座席等により参加者の位置が固定される場合には、「座席等により参加者の位置が固定され、かつ収容定員の定めがある場合」の基準を準用し、当該イベントにおける椅子等の設置数から、半分程度以内をホール内の滞在人数としてください。
- ・複数ホールを使用する場合は、使用ホールー体での人数管理をおこなってください。
- ・会議室の滞在人数は、座席間を間引きした集客数を参考にしてください。

6. ホール内滞在人数の内訳(主催者・スタッフ・来館者・ペット)

- ・ホール内滞在人数は、来館者のみの滞在人数として管理をお願いします。
- ※主催者/関係者/出展者/スタッフは、作業や待機などで流動的な数値であるため含めません。
- ・ペットは、ホール内の滞在人数に含みません。

7. ペット同伴の来館

・ペットとのコミュニケーション(さわる・ふれる)の接触後、消毒液などを使用した感染予防対策をおこなえる 体制を整えてください。

8. 長机席・テーブル席使用方法

- ・長机(150 cm以上)の座席は、座席の間隔を最低 60 cm以上空けて 2 席以下での使用をお願いします。
- ・4 名掛け以上のテーブル座席は、対面席にならないように対応ください。
- ・やむを得ず対面となる場合には、マスク及びフェイスシールドの着用、透明なパーティション等を使用して対応ください。

・スタッフによる受付案内で長机を使用する場合、スタッフ間は最低 60 cm以上空けていただき、マスク及びフェイスシールドの着用、透明なパーティション等を使用して対応ください。

9. 換気の方法

- 1. 推奨するホール内の換気方法
 - ・空調システムは、マスク着用による熱中症のリスクを軽減するため、使用を推奨しています。
 - ・ローディングエリア側シャッター/トップライト(天窓)とホール入口扉を開けて、ホール内の換気をおこなってください。
 - ・シャッター/トップライトとホール入口扉の開放による換気のタイミングは、1 時間に 5~10 分程度を推奨していますが、イベント内容に支障が出ない程度に実施をお願いします。

2. 推奨する会議室の換気方法

- ・換気スイッチを会議室使用中は常時オンにしてください。
- ・会議室の換気のタイミングは、1 時間に 5~10 分ほど扉を開放して換気を推奨していますが、会議内容に支障が出ない程度に実施をお願いします。
 - ※会議室扉の常時開放の換気が可能であればお願いします。

10. 清掃方法

使用ホール/会議室の清掃方法は、別紙「Aichi Sky Expo 館内清掃基準マニュアル」を参照ください。 清掃スタッフは、マスク等の着用を徹底してください。なお、手袋を着用する場合には適切に交換してください。 マスクや手袋を脱いだ際には、石鹸と流水での手洗いまたは消毒液による手指消毒を実施してください。 ウイルスが付着したものが含まれる可能性のある廃棄物を出す見込みのある出展者には予め連絡し、廃棄 物処理方法などの助言をおこない、予想される廃棄物量についても把握してください。

マスクなどのウイルスが付着した可能性のあるものを捨てる場合は、専用のごみ箱を用意して処理してください。また、これらのゴミの回収時には、清掃トングの使用を徹底してください。なお、回収したゴミ袋については汚染の可能性があるものが含まれていることがわかる様にして処分してください。

11. 消毒液

- ・来館者の方には自由に利用いただけるように共用部分(モール)の各箇所に消毒液を設置しています。
- ご利用いただくホール内/会議室内には、主催者側で消毒液の設置をお願いします。
- ・消毒液を持ち込む場合、消防法上の危険物に該当するアルコール(60wt%以上)のものは、Aichi Sky Expo の 防災指針に定める危険物に該当しますが、当面の間は、設置する製品の注意事項を遵守した上で、最低限 の量(おおむね 1 か所あたり 500ml 以下)であれば、危険物品の持ち込みとして該当しません。
- ・一括購入を希望される場合は、中央管理室(株式会社サンエイ)へご一報ください。

12. ビニールシート

・火気使用設備、器具、白熱電球等の熱源となるものの近くには原則設置しないようにすること。 ただし、これらの近くに設置することが感染予防対策上必要な場合にあっては、燃えにくい素材 (難燃性、 不燃性、防火製品など)や同じ素材であれば、薄いフィルム状のものに比べて板状のものを使用ください。

- ・燃えにくい素材の考え方としては、引火性、発火性、自己消火性の有無等の性質を踏まえると、ポリ塩化ビニール製やポリカーボネート製のものが比較的燃えにくい素材です。
- ・難燃性、不燃性、防炎製品等の情報については、製造者等の製品仕様を確認ください。

13. 接触確認アプリ

コロナウイルス感染拡大を防ぐために厚生労働省から配信されている、陽性者に濃厚接触した可能性を通知するスマートフォンアプリ「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」を主催者/関係者/出展者/スタッフは、導入の徹底をお願いします。来館者については、導入を強く推奨してください。

14. 愛知県・知多保健所へのイベント開催事前連絡

全国的な移動を伴うイベント又はイベント参加者が 1,000 人を超えるようなイベントの開催を予定する場合、愛知県および知多保健所への事前連絡が必要です。

事前連絡は、Aichi Sky Expo 利用申込時に「全国的な移動を伴うイベント又はイベント参加者 1,000 人超のイベント開催要件等チェックリスト」を愛知県・知多保健所への提出が必要です。

このチェックリストをご記入していただき提出をお願いします。

詳しい内容については、別紙「開催要件等チェックリストご提出のお願い」をご確認ください。

15. 共用部分(モール)

1. テーブル/ベンチ

共用部分(モール)には、4名テーブル席と固定ベンチを設置しています。

来館する方々は、自由にご利用いただけますが、以下の利用制限をおこなっています。

- ・4 名座席のテーブルには、飛沫感染防止のためアクリル板を設置しています。対面座席となる場合には、必ず使用してください。
- ・4 名座席を利用した前後は、利用者自身でテーブルの消毒清掃(各テーブル備え付けの消毒液)をおこなってください。
- ・固定ベンチには、間隔を空けて座面に「利用禁止」の案内を掲示していますので、間隔を確保していた だき、ご利用ください。
- ・テーブル席と固定ベンチをご利用の際には、大声での会話は、ご遠慮願います。

2. 施設出入口の扉

来館者が主に使用する施設入口の扉(メインエントランス・サブエントランス(北・南)・西出入口(1-3)・フードコート横)について、共用部分の換気対策として一部扉を常時開放する場合があります。

また、各扉(メインエントランス・サブエントランス(北・南)・西出入口(1-3)・フードコート横)の出入口を一方通行規制にして接触密度を軽減する対策も設ける場合があります。

その他、必要に応じた措置をおこなう場合があります。

それらの規制を実施する際は、主催者へ事前連絡の上でおこないます。

- 3. 共用部分(モール)での地面座り
 - ・多数の来館者が訪れている日は、テーブル椅子と固定ベンチに座ることができずに共用部分(モール)の床 に直接座ってホールへの入場を待っている来館者がいる場合、地面座りをご遠慮いただく声がけをおこなっ ています。

使用ホール入口付近でこの様な滞留がある場合は、同様の案内をおこなって密集を避けてください。

4. 飲食(フードコート・カフェ・ショップ・自動販売機・ケータリング)

スタッフ

- ・スタッフの検温を実施しチェックシートにて管理しています。
- ・スタッフはマスク着用での営業をおこない、手洗い・うがいを徹底し飛沫感染防止対策をとっています。
- ・スタッフとの対面部分には、アクリルボードを設置し飛沫感染対策をとっています。

会計方法

- 接触感染防止のため、一部キャッシュレス決済を導入しています。
- ・金銭等の受け渡しはキャッシュトレイ(コイントレイ)を使用しています。
- ・待機場所には、足元に間隔シートを設置し接触感染防止策をとっています。

フードコート/ケータリングのテーブル

- ・4 名、6 名席のテーブルには、飛沫感染防止のためアクリル板を設置しています。
- お客様ご利用後、スタッフによる消毒清掃をおこない接触感染防止対策をとっています。
- ・複数席テーブルは間隔を空けて座っていただくため、座面に「利用禁止」の案内を掲示しています。

容器

- ・使い捨て容器を使用しています。
- ・個別包装の使い捨てフォーク・スプーンを使用しています。
- トング・取り箸不使用による個別盛りを実施、取り分け不要にしています。

5. トイレの使用

共用部分(モール)と各ホール・会議室エリアにトイレを設置しています。

共用部分(モール)と会議室エリアのトイレには、以下の対策をおこなっております。

使用中のホール内トイレは主催者側で管理していただきますが、共用部分等のトイレ同様、以下の管理・対応をお願いします。

- ・ジェットタオルの利用停止
- ・利用待ち列の密集緩和(床の間隔確保表示マットの設置等)
- ・トイレ内のこまめな清掃・消毒

6. 駐車場事前清算機

館内4か所、屋外2箇所に駐車場の事前清算機を設置しています。

待機列の管理(利用待ち列の密集緩和)は、Aichi Sky Expo でおこないますが、退館ピークが集中する場合は、多くの待機列が発生し、密集緩和がコントロールできなくなるため、各ホール内からの一時的な退出制限をお願いする場合があります。

7. 総合受付

館内のメインエントランス付近に総合案内を設けています。

イベント開催日のみスタッフが配置されており、来館者対応をおこなっていますが、以下の飛沫感染対策をおこなっています。

- ・カウンターに飛沫感染防止用のビニールカーテンを設置しています。
- ・受付スタッフは、マスクおよびフェイスシールド等を着用して対応しています。
- ・各種パンフレットの配布を当面停止しています。

以上